

お菓子屋だより

2020年1月20日発行

2月はチョコレート！

友チョコとか、義理チョコとか、ご褒美チョコとか、バレンタインが近づくと、

お菓子屋はやたらとチョコレートを贈れ、贈れと騒ぎますね。本当に、うるさいというか、迷惑な方も多いと思います。

でも、バレンタインにチョコレートを作るのがお菓子屋の仕事なので、勘弁してくださいね。

だから、愛だの恋だのと、面倒くさい事を言わずに、この時期だけは、お菓子屋を助けると思って、思う存分、チョコレートを食べてくれませんか。

清水は、バレンタインシーズンだけ、トリュフチョコを作ります。

理由は、他の時期に作っても、全然売れないからです。そのせいか、期間限定という希少価値が勝手に付いて、年々、トリュフチョコがよく売れるようになりました。

清水のトリュフチョコは、

その場で作って、その場で売っているの、とっても口どけの良い生感覚の商品を作れます。

だから、この時期がやって来るのを楽しみにしてくださる方が、年々増えているようです。

あと、タブレットチョコもこの時期だけです。

贈る人がいなくても、この時期だけなので、買って食べておいた方が、良くないですか？

というか、ぜひ、食べておいてくださいね。



そして、近年伸びているバレンタインギフトは、チョコ系焼き菓子の詰め合わせです。

チョコレートをたくさんもらっている男性には、焼き菓子ギフトを贈ると効果的ですよ。

もらったチョコレートを食べ飽きた頃に、焼き菓子があると、贈ってくれた人の配慮に、きっとときめくと思います。

(と、義理チョコしかもらったことがないオッサンが書いています)

あと、みなさんをご存知だと思いますが、

チョコレートに含まれるカカオには、いろんな効用があります。

美肌効果、血圧低下が知られていますが、ストレスを抑え、イライラしない効果もあります。怒りっぽいご主人や上司に贈って食べてもらって、穏やかな人になってもらったら、嬉しいですね。2月は、たくさんチョコレートを食べましょうね。



二代目は、菓子職人歴70年

十代の頃から、菓子職人の修行を始めた、
清水菓子舗の二代目・清水加壽男は、現在86歳。
今でも、現役バリバリの超ベテラン菓子職人です。
三代目に跡を継がせた今も、毎日お菓子作りに励んでいます。
高齢になっても、職場に入って仕事をし続ける理由は、
三代目が頼りないので、常に職場で目を光らせていないといけないからです。(大変ですね)

十代の修行時代



二十代新婚ホヤホヤ



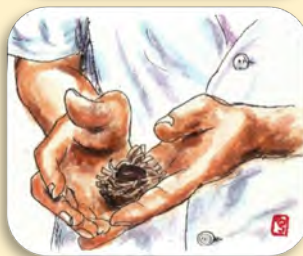
八十代 現役続行中



二代目がお菓子の世界に入った、
昭和二十年代は、終戦間もない頃で、
安価で粗製乱造な和菓子ばかりが
出回っていた時代です。
そんな時代なのに、
二代目は、高い技術の習得を熱望して、
最初の修行先の観音寺のお店でお礼奉公した後、
高松や徳島の、当時の最先端のお店に修行に入り、
その頃は珍しかった、洋菓子の技術も身につけました。
今では、三代目に洋菓子部門を任せて、和菓子専従ですが、
昭和の頃は、二代目が、和菓子も洋菓子も作っていました。
昭和40年代、三豊では、まだバタークリームのケーキしかない時代に
生クリームケーキを作っていた職人は、
西讃地区では、他にいなかったと思います。
そのため、30代～50代の若かりし頃の二代目は、
早朝から深夜まで、ほとんど寝る時間もなく、
休日なしの働きづくめの日常を送っていました。



そして2年前の84歳の時、60年連れ添ってきて、
一緒に清水菓子舗を築いてきた妻、清水八重子を亡くしました。
愛妻家だった二代目は、大ショックで、
四十九日の時も一周忌の時も、苦しくなって救急搬送されました。
そして、妻の死後2年経った今、
二代目を支えているのは、お客さんと、仕事とお店の存在です。
商売人としての金儲けの私利私欲はなく、
これまで支えてくださったお客さんのために、
毎日朝から「いちご大福」と「栗大福」を手作りし、
午後からは、得意の技術を駆使して、
上生菓子作りに励んでいます。



清水は、オープンキッチンで
お菓子作りが見えるようになっていますが、
照れ屋の二代目は、奥の見えない仕事場で仕事をしています。
どうか、清水の和菓子を食べる時には、
二代目の気持ちを感じながら召し上がっていただきたいと思
います。

全国的に個人店が消滅しつつある現状ですが、
清水菓子舗は、これからも先代のスピリッツを引き継いで、
お客さんに喜んでいただける店にしていこうと思います。

節分もお忘れなく

クリスマスやバレンタインに挟まれて、地味な存在のイベント「節分」。
実はお菓子屋も、すっかり忘れていて、
毎年あわてて節分のお菓子をご用意している状況です。

でも、日本人なら、クリスマスやバレンタインより、節分やろ！

日本古来の伝統的な行事を忘れて、

西洋の行事ばかりがデカイ顔をするなげかわしい現在。

清水は、決して日本の行事をないがしろにはいたしません。

節分は、季節の変わり目に入ってくる邪気を祓うための、

古くからの日本の風習です。

豆をまいて、鬼を追ひ払うと、後の掃除が大変です。

そのため、鬼のケーキをお作りしますので、食べて退治してくださいね。

恵方巻きに見立てたロールケーキは、お菓子屋の便乗商法です。

巻き寿司に飽きた方は、ロールケーキを恵方に向けて丸かぶりしてくださいね。



お買い得ですぞ

店頭「焼き菓子ガチャ」と書かれたポップがあるのをご存知でしょうか？

あれは、1000円で10～20%お得な焼き菓子が入っている、
焼き菓子の福袋のお知らせです。

清水は、焼き菓子の種類が多いので、
いろんな焼き菓子を味見していただこうと思って、
お得な詰め合わせ袋をご用意させていただきました。
食べた事のない、新しい味にも巡り会えるし、
お手軽な差し入れとして、まとめ買いにも最適です。
毎日、回転の良い商品なので、
どれも新しい焼き菓子ばかりを入れていますので、
安心して、お買い求めくださいね。

温かい心、ありがとうございます。

最近、ほっこり堂で、お客さんとスタッフの温かい交流が進んでいます。
スタッフの接客や気遣いを気に入ってくださる常連さんも増えて、
本当に心の交流ができていると感じるシーンも多くなり、とても嬉しい限りです。
お店の花が枯れかけたら、お客さんが差し入れしてくださったり、
年の初めの営業日には、「いつも温かい接客をありがとう」と言って、
お年玉のチョコをいただき、スタッフは涙ぐんで感激していました。
とはいえ、まだまだ発展途上中のお店なので、
混雑時などは、特に不手際も多いかと思います。
また、ランチ時にお客さんが集中する時間は、
少ない人数で運営するスタッフは本当に大変です。
お客さんにご迷惑をおかけした時には反省し、
お客さんに喜んでいただけた時には、感激する。
日々の、そんな繰り返しの中で、
ほっこり堂は、より良い場所になれるように、これからも頑張ります。



今月のプレゼントクイズ

今月も抽選で20名様に、
清水菓子舗の商品券500円をプレゼントします。

さて、それでは問題です。

右と下に、A～Wまで、

清水の店主がスケッチした、

いろんなお店のパンやスイーツの絵を23枚載せました。

その中に、清水の人気の焼き菓子「和三盆クッキー」の絵があります。

その絵は、いったいどれでしょう？

クイズの答えは同封した商品券の裏にアルファベットでお書きください。

商品券をお送りしますので、住所氏名も忘れずに。

お買い物の際に販売スタッフにお渡しいただければ、

割引きと同時に、クイズにもご応募いただけます。

締め切りは、2月18日。

当選発表は、発送にかえさせていただきます。



この「お菓子屋だより」は、当店ポイントカード会員の方で、
高ポイント獲得のお客様1300名様にお送りしています。

いつも、清水菓子舗をご利用いただき
本当にありがとうございます。
みなさまのおかげさまで
当店は、創業百年を超えました。
これからも、精進いたしますので、
どうぞよろしく、お願いいたします。

三代目 清水洋之

二代目 清水加壽男

SHIMIZU
CONFECTIONERY

清水菓子舗

香川県三豊市高瀬町新名652-1

【TEL】0875-72-5225

営業時間9:00～18:30

定休日 木曜日